

# 東南アジアの自然と農業研究会

## 第 125 回研究例会のご案内

第 125 回定例研究会を開催いたします。今回は、京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科の小笠原梨江氏に下記のように報告していただきます。皆様のご参加と活発な討論を期待してお待ちしております。

### 記

**日 時：** 2006 年 4 月 21 日（金）午後 4 時～午後 6 時

**会 場：** 東南アジア研究所 東棟 2 階第 1 教室  
京都市左京区吉田下阿達町 46  
川端通り荒神橋東詰め

**話題提供者：** 小笠原 梨江 氏（京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科）

**話 題：** 「カンボジア稲作村におけるトムノップ灌漑をめぐる協同」

### 要 旨：

カンボジアの稲作は、毎年メコン川が引き起こす洪水の影響を強く受ける。稲は単作で、大半が天水依存型の雨季作であるが、一方で、とくにメコン川およびトンレサープ湖周辺の一部の地域では、古くから灌漑による乾季作も行われてきた。

発表者は、2003 年から 2004 年にかけて、カンボジア中央部に位置する一稲作村で、乾季稲作のための在来灌漑施設（トムノップ）の利用や管理・運営に関する人びとの活動に焦点を当て、調査を行った。メコン川氾濫原に位置する調査地では、雨季には河川や湖周辺の低地が湛水するという自然の特徴を活かして、住民たちが協力し、灌漑による乾季作を行っている。発表者は、カンボジアの村落における世帯を越えた集団的営為のあり方を探る手がかりとして、このトムノップ灌漑をめぐる協同に着目するものであるが、本発表では、このトムノップ灌漑に関する活動の実態を明らかにすることを目的とする。

### 問い合わせ先：

小坂康之 京都大学東南アジア研究所

Tel. 075-753-7333 mailto: kosaka@cseas.kyoto-u.ac.jp

星川圭介 総合地球環境学研究所

Tel. 075-707-2206 mailto: hoshi@chikyu.ac.jp

田中耕司 京都大学地域研究統合情報センター

Tel. 075-753-9600（センター長室）9603（代表）7307（研究室）mailto: kjtanaka@cias.kyoto-u.ac.jp

**ホームページ：** <http://www.cseas.kyoto-u.ac.jp/seana/>